

日本大学経済学部
グローバル社会文化研究センター
学 術 講 演 会

講演テーマ

「キリスト教ローマ帝国と現代ヨーロッパ：
欧州1600年の歴史と現代EUのゆくえ」

講演者： 大月 康弘 氏
(一橋大学教授)

■講演概要■

中世世界の立ち上げ期(4～6世紀)が現代ヨーロッパの源流となっている。ヨーロッパ世界の原型としてのビザンツ国家の構造的長所を中心に、「ヨーロッパ文明論」を展開する。また、そこから派生した西ヨーロッパ世界の経済社会構成等について紹介し、Brexitがなぜ起こったか等、現在のEU事情にまで言及する。大月教授の著書『帝国と慈善 ビザンツ』(2005年, 創文社)は日経賞(2006年)を受賞。

日時:7月6日(金) 18:00～19:30

会場:日本大学経済学部 7号館 2階 講堂

対象:一般・学生 ※聴講は無料です。

Center for Global Studies on Culture and Society
Nihon University College of Economics